

平成18年度採用

建設部 営繕課 保全係 建築技術職員



天理市マスコットキャラクター
てくちゃん・りんちゃん

志望動機、天理市を選んだ理由は？

大学を出てから3年間、不動産会社でマンションの間取りや施設、設備を計画したり、図面を描く業務に携わってきました。その仕事を通して、建物そのものが、利用する人や地域にとってどれだけ重要かを実感しました。もっと沢山の人が利用する公共施設の設計や工事監理に一度関わりたいと思い、公務員を志望しました。



現在、どんな仕事をしていますか？

市の施設全般の営繕や一年間に行う保全計画の策定を行っています。建物だけでなく、外構や設備などの設計を行うこともあります。電気工事や機械設備の工事など専門的な設計は委託をし、工事監理を行います。改修工事は現場に行き、設計、積算、発注、請負会社との調整、工事監理を行います。

実際、仕事をしてどんなところにやりがいを感じますか？

老朽化した建物や設備が、自分が設計し、発注した工事により使いやすく、きれいになり、施設を使っている人に喜んでもらった時に、とてもやりがいを感じます。問題に直面することもあります。毎日が勉強で、思いがカタチになる様子を実感することが出来ます。

天理市職員を目指す人に一言！

市役所の仕事は全てが細分化されていて、業務の一部しか関わることが出来ないと思われているかもしれませんが、私がある天理市の建築職業務は、例えば施設の担当課からの要望を聞き、予算を立て、計画から発注、竣工まで全ての実務に一貫して携わることが出来る責任感が試されるやりがいのある仕事です。耐震改修や施設の建設など大きな事業もありますが、仕事の大半は建物や設備の維持保全、修繕などです。仕事はそのほとんどが華やかとはいえないですが、毎日変化のある実務をこなしていける職種だと思います。